



LINN

■ 新製品

スピーカーシステム

MAJIK 140 SE マジック 140 SE

¥ 350,000 税別



— LINN の良心とも言える フロアスタンディング・スピーカー —

上級機種の思想を受け継ぐ「2K ARRAY」と特徴的なスクープ構造による自然でオープンな中高域と 16cm ウーファーをスタガー動作させたパワフルな低音域を併せ持つスマートな高音質スピーカー。キャビネット 6 面の美しい天然突き板とリビングスペースに最適なサイズ感は、まさにスタンダードと呼ぶにふさわしく、この品質でこの価格！と LINN が胸を張るスピーカーです。

昨今、メディアには Exakt タイプが登場することが多かった LINN のスピーカーですが、全世界でベストセラーを続けている MAJIK 140 に肉厚金属製強化スタンドを標準装備した新モデル「**MAJIK 140 SE**」が登場します。

先行して発表された MAJIK DSM/4 の望外のクオリティを最大限に生かし切るため、パートナー第 1 候補となる MAJIK 140 が一層パワフルにブラッシュアップされ SE バージョンとして生まれ変わります。ブックシェルフ型 MAJIK 109、センタースピーカー MAJIK 112 と、音楽～シアターに最適なラインナップが揃う MAJIK シリーズスピーカーの代表機として皆様の音楽生活を豊かにしていきます！



LINN

■価格

¥ 350,000 税別／ペア

■発売

2020 年 9 月

■スペック

形式	4way フロアスタンディング・スピーカー
インピーダンス	4Ω
能率	88dB / 1 watt@1m (1kHz)
再生レスポンス	55Hz – 20kHz
オプション 1	クロスオーバーバイパス機能 (マルチアンプ駆動用)
オプション 2	ベース 2dB 低減
標準仕上げ	Black Ash、Walnut、Rosenut、American Cherry、Oak、White
特注仕上げ	上記のハイグロス仕上げ、RAL カラー200 色 (+ ¥ 90,000 税別)
サイズ	H975 x W250 x D335 mm / 25.5 kg

■アップグレードキット

従来型 MAJIK 140 からのアップグレードキットです。

Majik 140 Upgrade Stand ¥ 60,000 税別

2020 年 8 月 31 日

東京都中央区日本橋人形町 1-5-14

株式会社 リンジャパン



History of LINN

Linn は **1973 年グラスゴー**（英国スコットランド）、Ivor Tiefenbrun アイバー・ティーフェンブルンによって創業した総合オーディオメーカー。最初の製品である LP レコード・ターンテーブル **SONDEK LP12** は、アップグレードを重ね、ほぼ半世紀を経た現在もラインナップされる超ロングセラーモデルです。

創業の翌年にはスピーカーシステムを発表。その後、エレクトロニクスも自社開発・生産可能な体制を整備し、独善的に陥らないオリジナルな発想とホームユースで最良の結果、すなわち優れた音質とユーザビリティを実現する製品群をリリース。先進的な技術力を背景に、Hi-Fi 業界はもとより豊かなライフスタイルを追求する世界中の人々から注目を集める存在になっています。



<リチャード・ロジャース設計の本社屋>

1982 年には、音楽ソフトの高音質化を念頭にレーベル“Linn Records”を立ち上げ、録音制作活動を開始。2006 年に CD フォーマットを上回るスタジオマスター音源のダウンロード販売をいち早く開始します。

また 2002 年には、サウンドシステム納入に関して、**ロイヤルワラント**の認証を得ました。

独立を貴ぶ精神風土に根差したエンジニアリング・カンパニーとして 100 パーセント**自社オリジナル**の基幹技術とソフトウェアによる持続可能な生産活動と新ジャンルを確立した Linn DS の成功を評価し、企業を対象にした英国で最も栄誉ある 2012 年の“**the Queen's Award for Enterprise**” 賞が授与されました。音楽に関わる製品だからこそどうしても譲れないクオリティを何よりも大切にする Linn のパッションがデジタル・ミュージックシステム Linn EXAKT に結実しました。